

気楽ではない帰洛

京都大学の井口翔之と申します。産総研（2年）、東工大（4年3カ月）を経て、京都大学の桂キャンパスに約6年ぶりに戻ってまいりました。まだ多くの先生方にご挨拶できておりません非礼を、この場を借りてお詫び申し上げます。今後は、将来を担う「エネルギー変換」に明るい技術者や研究者を一人でも多く輩出できるよう、「光触媒」「電解」を題材にして研究・教育に取り組んでいく所存です。また、微力ながら「人工光合成」の実現に貢献できればと考えております。・・・